

PRIMERGY

CX250 S1 / CX270S1 対応

OSの手動インストール



Windows

本書をお読みにする前に

本書の表記

■ 本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

	<p>お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。</p>
	<p>操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。</p>

■ キーの表記と操作方法

本文中のキーの表記は、キーボードに書かれているすべての文字を記述するのではなく、説明に必要な文字を次のように記述しています。

例:【Ctrl】キー【Enter】キー【→】キーなど

また、複数のキーを同時に押す場合には、次のように「+」でつないで表記しています。

例:【Ctrl】+【F3】キー【Shift】+【↑】キーなど

■ DVD-ROM ドライブの表記について

本書では、DVD-ROMドライブを「DVDドライブ」と表記しています。

■ コマンド入力(キー入力)

本文中では、コマンド入力を次のように表記しています。

```
diskcopy a: a:
```

```
  ↑ ↑
```

- ・ ↑の箇所のように文字間隔を空けて表記している部分は【Space】キーを1回押してください。
- ・ 使用する OS が Windows または DOS の場合は、コマンド入力を英大文字、英小文字のどちらで入力してもかまいません。
- ・ お使いの環境によって、「¥」が「\」と表示される場合があります。
- ・ DVDドライブのドライブ文字は、お使いの環境によって異なるため、本書では [DVDドライブ] で表記しています。入力の際は、お使いの環境に合わせて、ドライブ文字を入力してください。
[DVDドライブ]:¥setup.exe

■ 画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。実際に表示される画面やイラスト、およびファイル名などが異なることがあります。また、このマニュアルに表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

■ 他のマニュアルの表記

本文中では、本書以外のマニュアルを『マニュアル名称』と表記しています。

■ 連続する操作の表記

本文中の操作手順において、連続する操作手順を、「→」でつないで表記しています。
 例: 「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム(またはプログラム)をポイントし、
 「アクセサリ」をクリックする操作
 ↓
 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」の順にクリックします。

■ 製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記			
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard	Windows Server 2008 Standard (32-bit)	Windows Server 2008 Standard		
	Windows Server 2008 Standard (64-bit)			
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™	Windows Server 2008 Standard (32-bit)	Windows Server 2008 Standard		
	Windows Server 2008 Standard (64-bit)			
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise	Windows Server 2008 Enterprise (32-bit)	Windows Server 2008 Enterprise	Windows Server 2008	Windows
	Windows Server 2008 Enterprise (64-bit)			
Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™	Windows Server 2008 Enterprise (32-bit)	Windows Server 2008 Enterprise	Windows Server 2008	Windows
	Windows Server 2008 Enterprise (64-bit)			
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard	Windows Server 2008 R2 Standard			
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise	Windows Server 2008 R2 Enterprise			
Microsoft® Windows Server® 2012 Standard	Windows Server 2012 Standard		Windows Server 2012	
Microsoft® Windows Server® 2012 Datacenter	Windows Server 2012 Datacenter			

Windows Server 2008/2012 の対応状況については、
 弊社 HP (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/support/>) に
 随時最新情報を掲載しています。ご確認ください。

■ 商標

Microsoft、Windows、Windows Server、Hyper-V は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 インテル、Intel は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。

Copyright FUJITSU LIMITED 2013

目次

第 1 章	Windows Server 2008 R2 のインストール	5
1.1	インストール前の準備.....	6
1.1.1	ドライバディスクの作成.....	6
1.1.2	アレイの構成.....	7
1.1.3	内蔵オプションの取り付け.....	7
1.2	インストール手順.....	8
第 2 章	Windows Server 2008 R2 Server Core のインストール	14
2.1	インストール前の準備.....	15
2.1.1	ドライバディスクの作成.....	15
2.1.2	アレイの構成.....	16
2.1.3	内蔵オプションの取り付け.....	16
2.2	インストール手順.....	17
第 3 章	Windows Server 2012 のインストール	23
3.1	インストール前の準備.....	24
3.1.1	ドライバディスクの作成.....	24
3.1.2	アレイの構成.....	25
3.1.3	内蔵オプションの取り付け.....	25
3.2	インストール手順.....	26
第 4 章	Windows Server 2012 Server Core のインストール	33
4.1	インストール前の準備.....	34
4.1.1	ドライバディスクの作成.....	34
4.1.2	アレイの構成.....	35
4.1.3	内蔵オプションの取り付け.....	35
4.2	インストール手順.....	36

第 1 章

Windows Server 2008 R2 のインストール

1

手動でWindows Server 2008 R2 を
インストールする手順を説明します。

- 1.1 インストール前の準備
- 1.2 インストール手順

[注]Windows Server 2008 R2 の対応状況について
弊社 HP(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/>) に随時
最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。
また、一部の製品では、製品添付のソフトウェアはWindows Server 2008 R2 に対応しておりません。

1.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

1.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

- ・ Web (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>) からダウンロードしてドライバを作成する方法については、Web に公開されている手順書をご覧ください。
- ・ ハードウェアの構成により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供していません。<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN	LAN Driver & Intel ® PROSet
ディスプレイドライバ	AST2300
チップセットドライバ	Intel Chipset Driver
オンボードソフトウェア RAID	Embedded MegaRAID Windows Driver
オンボードSCUDライバ	Intel(R) Rapid Storage Technology enterprise
SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード	MegaRAID SAS Windows Driver
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ およびWEB公開されているドライバ

1.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成」をご覧ください。

SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『MegaRAID SAS ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成と管理[WebBIOS]」をご覧ください。

1.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerView Suite DVD 内 2 の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵 / 外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■OSインストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずにOSをインストールすると、誤った媒体にOSがインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・内蔵データカートリッジドライブユニット
- ・ETERNUS などの外付けストレージシステム

■ OS インストール前の留意事項

● SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに 2 本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS をインストールする場合には、OS のインストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。

インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

1.2 インストール手順

Windows Server 2008 R2 の手動インストール手順について説明します。

■用意するもの

- ・ Windows Server 2008 R2 の DVD (インストールディスク)
- ・ あらかじめ用意したドライバを記録したCD/DVD



CX250 S1 / CX270 S1には USB ポートが2つ用意されています。OSをインストールする際には、以下のデバイスを接続して電源を投入してください。

- ・ キーボード
- ・ DVDドライブ

1 Windows Server 2008 R2 の DVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後に Windows Server 2008 R2 の DVD-ROM を DVDドライブにセットします。

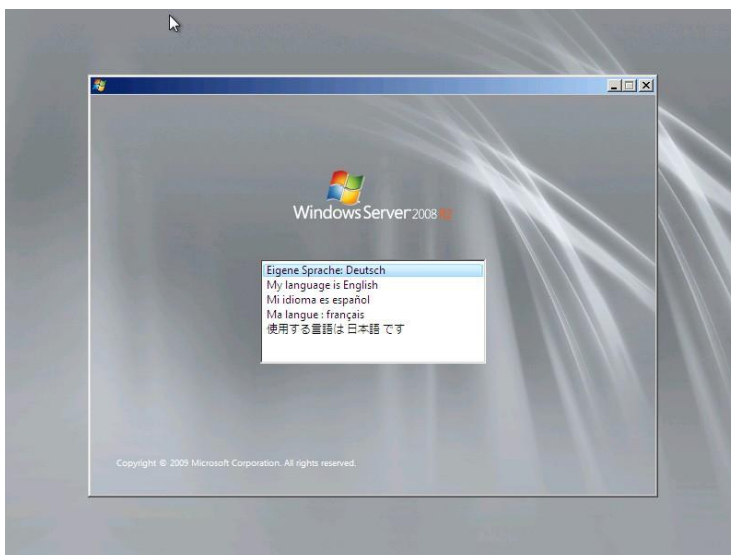
ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD ...

この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

2 Windows Server 2008 R2 インストールのセットアップ画面が表示されます。

セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。
使用する言語は 日本語 です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ]をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。



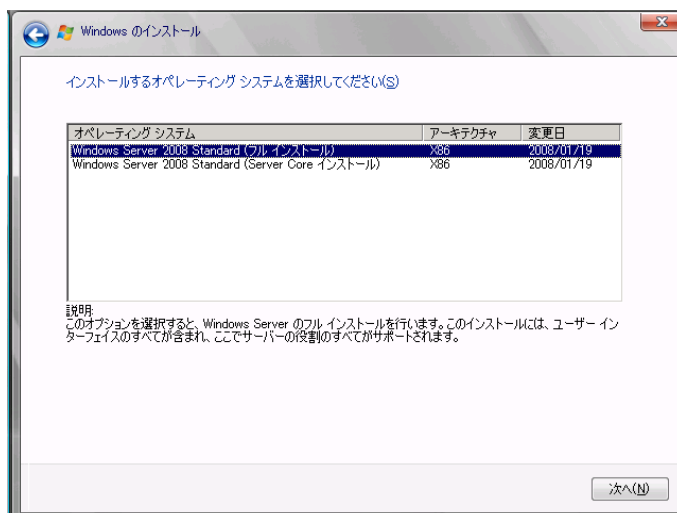
キーボードによる操作は以下のように行います。

- ・選択する項目の移動: [Tab] 又は [Shift] + [Tab] 又は カーソルキー
- ・チェックを入れる・外す: [Space]
- ・フォルダを閉じる・開く: カーソルキーの [←] および [→]



3 インストールする Operating System を選択します。

次の画面から「Windows Server 2008 R2 Standard (フルインストール)」または「Windows Server 2008 R2 Enterprise (フルインストール)」を選択します。



- 4 次の画面が表示されたら内容をよく読んでうえで、[条項に同意します]にチェックをつけて[次へ]をクリックします。

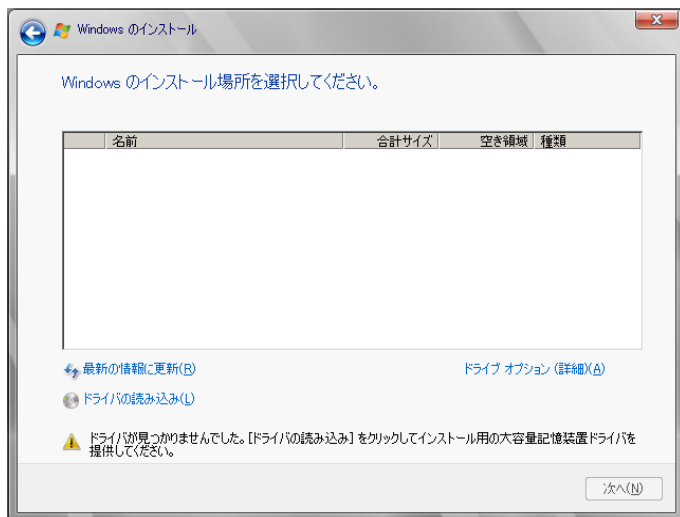


- 5 RAID / SCU (Intel(R) C600 Series) のドライバを手動で組み込みます。
使用するドライバにより手順が異なります。

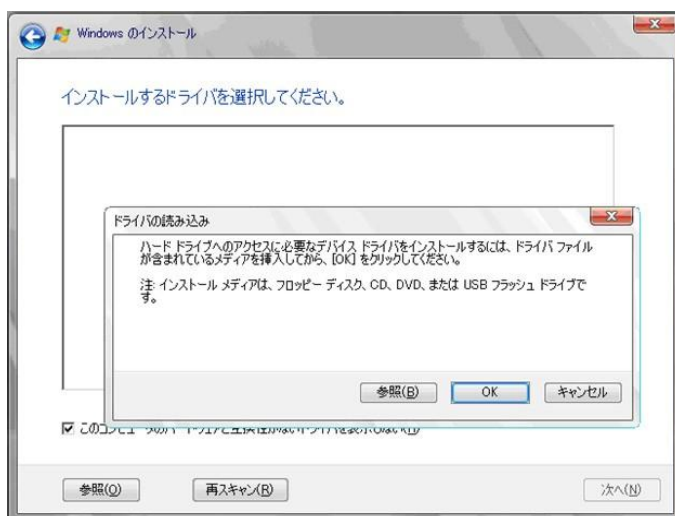
・ オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) / SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) / SCU (Intel(R) C600 Series) 使用時 (P.11)

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) /
SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) /
SCU (Intel(R) C600 Series) 使用時

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録したCD/DVDをセットした後、[参照]をクリックします。



- ・媒体が CD/DVD の場合、Windows インストール DVD を DVD ドライブから一旦取り出して、代わりにドライバ CD/DVD をセットします。

- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。

- 4 下記のドライバを選択し[次へ]をクリックしてください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) の場合

LSI Embedded MegaRAID

SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) の場合

MegaRAID SAS Windows Driver

SCU (Intel(R) C600 Series) の場合

Intel(R) C600 Series SAS RAID (SATA mode)

- 5 ドライバの読み込みが終わったら、再びWindows インストールDVDをセットし、READY 状態(アクセスランプが緑色に点灯)になってから、画面の[最新の情報に更新]をクリックします。



・ドライバを読み込んだ直後に、以下のメッセージが画面下に表示されるので、上記5の操作を実行してメッセージを消します。

このドライブに Windows をインストールすることはできません

- ・ドライバCD/DVDをセットしたまま[最新の情報に更新]を実行すると、それ以降、パーティション作成等を実行しても、上記のメッセージが消えず、[次へ]ボタンがグレーアウトされたままになるため、インストール作業が進まない場合があります。
- ・必ず上記5のタイミングでメッセージを消してください。
- ・手順を間違えた場合はインストールを最初からやりなおしてください。

- 6 以降は、「手順 6 OS をインストールします。」へ進みます。

- 6 OS をインストールします。

セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。インストール途中、ドライバがWindowsとの互換性を検証するWindowsロゴテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい]を選択してインストールを続行してください。

- 7 LANドライバをインストールします。

以下のWebから最新のLANドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがってLANドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

- 8 Intel Chipset のドライバをインストールします。

以下のWebから最新のチップセットドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがってドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

- 9 ディスプレイドライバをインストールします。

下記Webから該当のディスプレイドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがってディスプレイドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

10 RAID管理ツール(ServerView RAID Manager)のインストールを行います。
アレイコントローラの『ユーザーズガイド』をご覧の上、必要な設定を実施してください。

11 必要な OS のホットフィックスをインストールします。

安定稼動のために、下記URLの「留意事項」に必要なホットフィックスの情報を掲載しておりますので、ご覧になり、対応してください。なお、ホットフィックスの入手については、マイクロソフトのダウンロードセンターより入手していただくか、SupportDesk契約を結んでいるお客様は、SupportDeskへお問い合わせください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/support/2008-r2/>

これでWindows Server 2008 R2 のインストールは終了です。その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■ 運用を開始する前に

OSインストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

第 2 章

2

Windows Server 2008 R2 Server Core のインストール

手動で Windows Server 2008 R2 Server Core
をインストールする手順を説明します。

- 2.1 インストール前の準備
- 2.2 インストール手順

[注]Windows Server 2008 R2 の対応状況について

弊社 HP(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/>)に随時
最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。

また、一部の製品では、製品添付のソフトウェアは Windows Server 2008 R2 に対応していません。

2.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

2.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

- ・ Web (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>) からダウンロードしてドライバを作成する方法については、Web に公開されている手順書をご覧ください。
- ・ ハードウェア構成により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供していません。<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN	LAN Driver & Intel ® PROSet
ディスプレイドライバ	AST2300
チップセットドライバ	Intel Chipset Driver
オンボードソフトウェア RAID	Embedded MegaRAID Windows Driver
オンボードSCUドライバ	Intel(R) Rapid Storage Technology enterprise
SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード	MegaRAID SAS Windows Driver
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ およびWEB公開されているドライバ

2.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成」をご覧ください。

SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『MegaRAID SAS ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成と管理[WebBIOS]」をご覧ください。

2.1.3 内蔵オプションの取り付け

OSインストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerView Suite DVD 2 内の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■ OSインストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずにOSをインストールすると、誤った媒体にOS がインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・内蔵データカートリッジドライブユニット
- ・ETERNUS などの外付けストレージシステム

■ OS インストール前の留意事項

● SATAハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに 2 本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないでOSインストールする場合には、OSインストールに使用しないSATAハードディスクは本体よりはずしてください。

インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

2.2 インストール手順

Windows Server 2008 R2 Server Core の手動インストール手順について説明します。

■用意するもの

- ・ Windows Server 2008 R2 の DVD (インストールディスク)
- ・ あらかじめ用意したドライバを記録した CD/DVD



CX250 S1 / CX270 S1には USB ポートが2つ用意されています。OSをインストールするには、以下のデバイスを接続して電源を投入してください。

- ・ キーボード
- ・ DVD ドライブ

- 1 Windows Server 2008 R2 の DVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後に Windows Server 2008 R2 の DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。

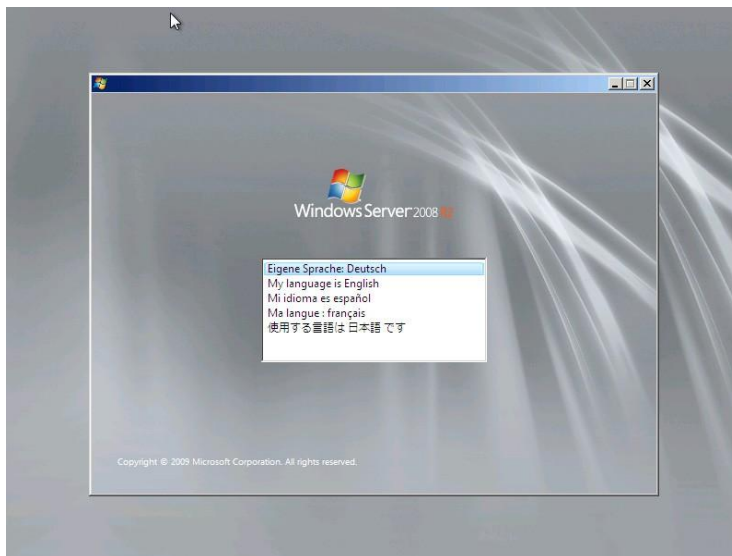
ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD

この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROM からブートします。

- 2 Windows Server 2008 R2 インストールのセットアップ画面が表示されます。

セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。
使用する言語は 日本語 です。

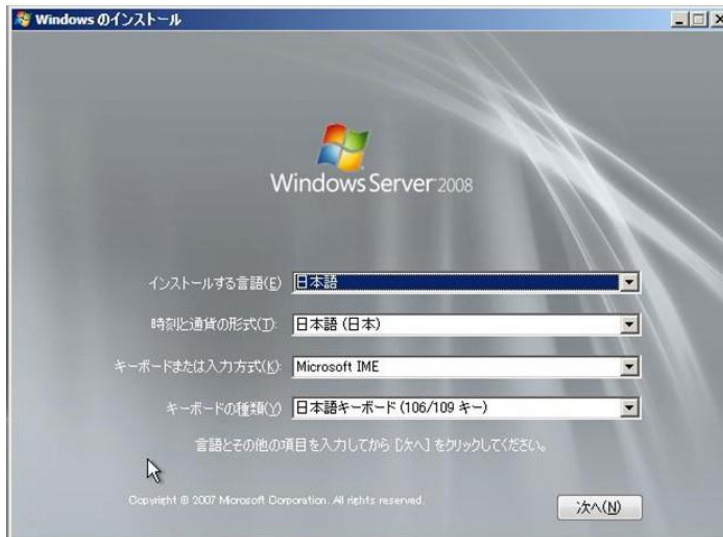


セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ]をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。



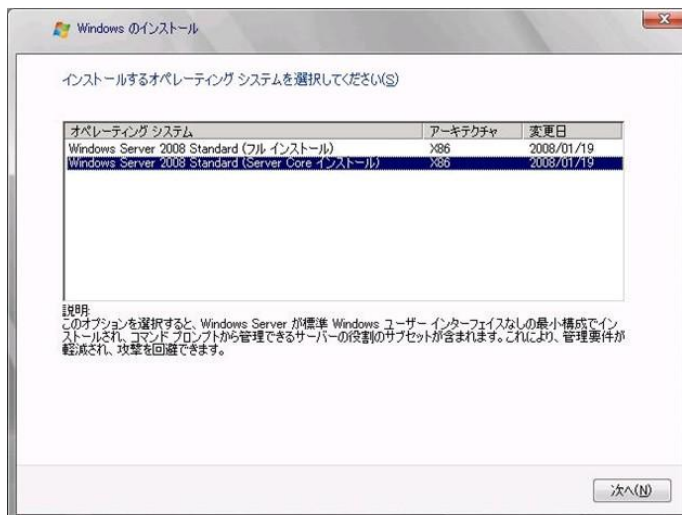
キーボードによる操作は以下のように行います。

- ・選択する項目の移動: [Tab] 又は [Shift] + [Tab] 又は カーソルキー
- ・チェックを入れる・外す: [Space]
- ・フォルダを閉じる・開く: カーソルキーの [←] および [→]



3 インストールする Operating System を選択します。

次の画面から「Windows Server 2008 R2 Standard (Server Core インストール)」または「Windows Server 2008 R2 Enterprise (Server Core インストール)」を選択します。



- 4 次の画面が表示されたら内容をよく読んでうえで、[条項に同意します]にチェックをつけて[次へ]をクリックします。



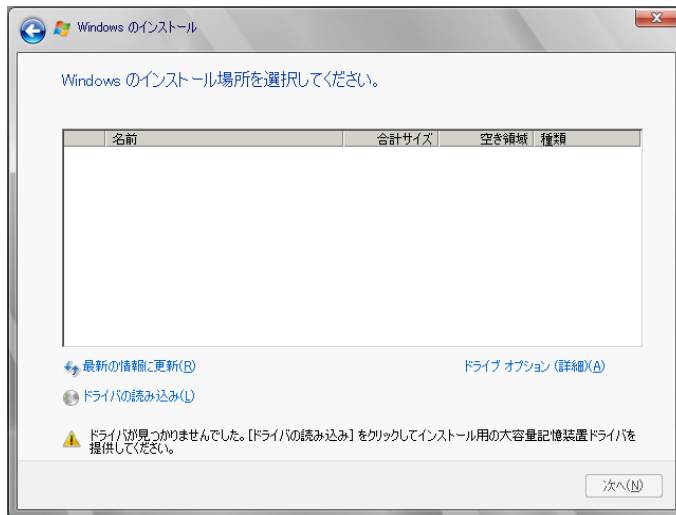
- 5 RAID / SCU (Intel(R) C600 Series) のドライバを手動で組み込みます。
使用するドライバにより手順が異なります。

： オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) / SAS アレイコントローラカード / SAS アレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) / SCU (Intel(R) C600 Series) 使用時 (P.20)

システムの構成によっては、手順 3、手順 4 と順序が逆になることがあります。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) / SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) / SCU (Intel(R) C600 Series) 使用時

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックし、ドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録したCD/DVDをセットした後、[参照]をクリックします。



- ・媒体が CD の場合、Windows インストール DVD を DVD ドライブから一旦取り出して、代わりにドライバ CD/DVD をセットします。

- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。

- 4 下記のドライバを選択し[次へ]をクリックしてください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) の場合
LSI Embedded MegaRAID

SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) の場合
MegaRAID SAS Windows Drive

SCU (Intel(R) C600 Series) の場合
Intel(R) C600 Series SAS RAID (SATA mode)

- 5 ドライバの読み込みが終わったら、再びWindows インストール DVD をセットし、READY状態(アクセスランプが緑色に点灯)になってから、画面の[最新の情報に更新] をクリックします。



・ドライバを読み込んだ直後に、以下のメッセージが画面下に表示されるので、上記 5 の操作を実行してメッセージを消します。

このドライブに Windows をインストールすることはできません

- ・ドライバ CD/DVDをセットしたまま[最新の情報に更新]を実行すると、それ以降、パーティション作成等を実行しても、上記のメッセージが消えず、[次へ]ボタンがグレーアウトされたままになるため、インストール作業が進まない場合があります。
- ・必ず上記 5 のタイミングでメッセージを消してください。
- ・手順を間違えた場合はインストールを最初からやりなおしてください。

- 6 以降は、「手順 6 OS をインストールします。」へ進みます。

- 6 OS をインストールします。

セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。インストール途中、ドライバが Windows との互換性を検証する Windows ログテストに合格していない旨 のメッセージが表示された場合は、[はい]を選択してインストールを続行してください。

- 7 LANドライバをインストールします。

以下の Web から最新の LAN ドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがって LAN ドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

- 8 Intel Chipset のドライバをインストールします。

以下のWebから最新のチップセットドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがってドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

9 SNMP サービスをインストールします。

- 1 次のコマンドを実行します。(大文字・小文字の区別がされます)

```
>start /w ocsetup SNMP-SC
```

- 2 正常にインストールされていることを確認します。

```
>oclist | findstr SNMP
```

実行後、次のメッセージが表示されていれば、正常にインストールされています。

インストール済み:SNMP-SC

- 10 RAID 管理ツール(ServerView RAID Manager)のインストールを行います。
アレイコントローラの『ユーザーズガイド』をご覧の上、必要な設定を実施してください。

- 11 必要な OS のホットフィックスをインストールします。

安定稼動のために、下記 URL の「留意事項」に必要なホットフィックスの情報を掲載しておりますので、ご覧になり、対応してください。なお、ホットフィックスの入手については、マイクロソフトのダウンロードセンターより入手していただくか、SupportDesk 契約を結んでいるお客様は、SupportDesk へお問い合わせください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/support/2008-r2/>

これで Windows Server 2008 R2 Server Core のインストールは終了です。
その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

■ 運用を開始する前に

OS インストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

第 3 章

Windows Server 2012 の インストール

3

**手動で Windows Server 2012 をインストールする
手順を説明します。**

3.1 インストール前の準備

3.2 インストール手順

[注] Windows Server 2012 の対応状況について

弊社 HP(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/>)に随時最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。また、一部の製品では、製品添付のソフトウェアは Windows Server 2012に対応していません。

3.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

3.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

- Web (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>) からダウンロードしてドライバを作成する方法については、Web に公開されている手順書をご覧ください。
- ハードウェアの構成により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供していません。<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN	Onboard / PG-28xx / LND20x / PY-LAxxx LAN Driver & Intel® PROSet
ディスプレイドライバ	AST2300 *
チップセットドライバ	Intel Chipset Driver *
オンボードソフトウェア RAID	ソフトウェアRAID Embedded MegaRAID Windows Driver
オンボードSCUDドライバ	Intel® Rapid Storage Technology enterprise
SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード	MegaRAID SAS Windows Driver *
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

* 2013 年 5 月現在、OS 標準搭載ドライバが最新となっているため、ドライバは不要となっております。

3.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成 (SATA セットアップユーティリティ)」をご覧ください。

SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『LSI MegaRAID SAS Software』の「第 3 章 WebBIOS Configuration Utility」をご覧ください。

3.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerView Suite DVD 内 2 の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■OSインストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずにOSをインストールすると、誤った媒体にOSがインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・内蔵データカートリッジドライブユニット
- ・ETERNUS などの外付けストレージシステム

■ OS インストール前の留意事項

● SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに 2 本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS をインストールする場合には、OS のインストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。

インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

3.2 インストール手順

Windows Server 2012 の手動インストール手順について説明します。

■用意するもの

- ・ Windows Server 2012 の DVD (インストールディスク)
- ・ ServerView Suite DVD (本体に添付)
- ・ あらかじめ用意したドライバを記録したCD/DVD



CX250 S1 / CX270 S1には USB ポートが2つ用意されています。OSをインストールする際には、以下のデバイスを接続して電源を投入してください。

- ・ キーボード
- ・ DVDドライブ

- 1 Windows Server 2012 の DVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後に Windows Server 2012 の DVD-ROM を DVDドライブにセットします。ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD ...

この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROMからブートします。

- 2 Windows Server 2012 インストールのセットアップ画面が表示されます。

セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は 日本語 です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ]をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。



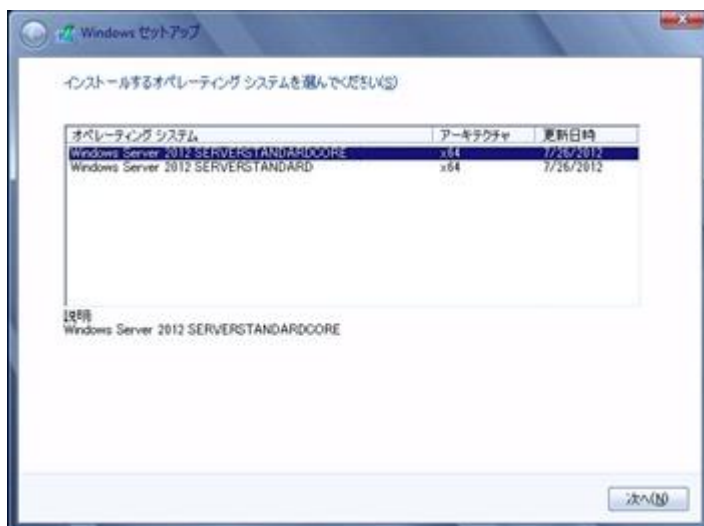
キーボードによる操作は以下のように行います。

- ・選択する項目の移動: [Tab] 又は [Shift] + [Tab] 又は カーソルキー
- ・チェックを入れる・外す: [Space]
- ・フォルダを閉じる・開く: カーソルキーの [←] および [→]



3 インストールする Operating System を選択します。

次の画面から「Windows Server 2012 Standard」を選択します。



- 4 次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[同意します]にチェックをつけて[次へ]をクリックします。



- 5 RAID / SCU (Intel(R) C600 Series) のドライバを手動で組み込みます。
使用するドライバにより手順が異なります。

・ オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) / SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) / SCU (Intel(R) C600 Series) 使用時 (P.29)

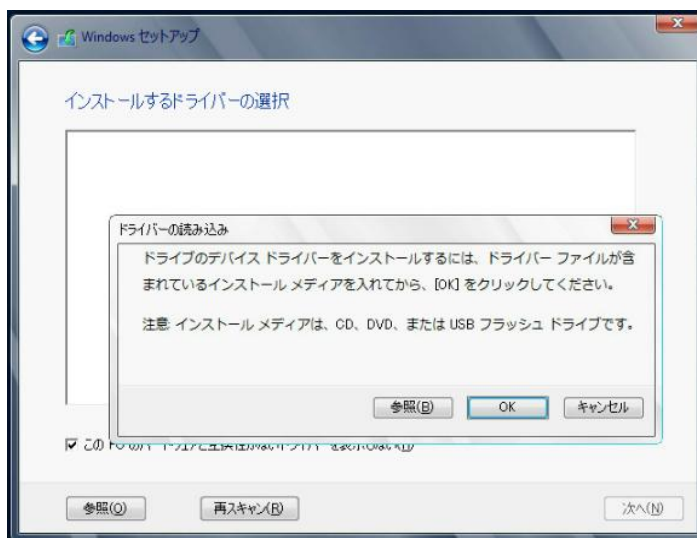
OS標準の RAIDドライバを使用する場合は手順 6 OSをインストールします。(P.31)へ進みます。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) / SAS アレイコントローラカード / SAS アレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) / SCU (Intel(R) C600 Series) 使用時

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録したCD/DVDをセットした後、[参照]をクリックします。



- ・媒体が CD/DVD の場合、Windows インストール DVD を DVD ドライブから一旦取り出して、代わりにドライバ CD/DVD をセットします。

- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。

- 4 下記のドライバを選択し[次へ]をクリックしてください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) の場合
LSI Embedded MegaRAID

SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) の場合(注)
MegaRAID SAS Windows Driver

SCU (Intel(R) C600 Series) の場合
Intel(R) C600 Series Chipset SAS RAID (SATA mode)

(注) 2013 年5 月時点ではOS 標準ドライバが最新の為、インストールは不要です。ドライバのバージョンが更新された場合は、下記URL から該当のドライバをダウンロードして、ドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

- 5 ドライバの読み込みが終わったら、再びWindows インストールDVDをセットし、READY 状態(アクセスランプが緑色に点灯)になってから、画面の[最新の情報に更新]をクリックします。



・ドライバを読み込んだ直後に、以下のメッセージが画面下に表示されるので、上記 5 の操作を実行してメッセージを消します。

このドライブに Windows をインストールすることはできません

- ・ドライバCD/DVDをセットしたまま[最新の情報に更新]を実行すると、それ以降、パーティション作成等を実行しても、上記のメッセージが消えず、[次へ]ボタンがグレーアウトされたままになるため、インストール作業が進まない場合があります。
- ・必ず上記 5 のタイミングでメッセージを消してください。
- ・手順を間違えた場合はインストールを最初からやりなおしてください。

- 6 以降は、「手順 6 OS をインストールします。」へ進みます。

6 OS をインストールします。

インストール先を選び、セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。インストール途中、ドライバがWindowsとの互換性を検証するWindowsロゴテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい]を選択してインストールを続行してください。



7 LAN ドライバをインストールします。

以下のWebから最新のLANドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがってLANドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

8 Intel Chipset のドライバをインストールします。

Windows Server 2012 をインストールする場合は、ドライバの手動インストールは不要です。

※ 2013年5月時点ではOS 標準ドライバが最新の為、インストールは不要です。ドライバのバージョンが更新された場合は、下記URL から該当のドライバをダウンロードして、ドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

9 ディスプレイドライバをインストールします。

下記Webから該当のディスプレイドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがってディスプレイドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

10 ServerView Operations Manager / ServerView エージェントをインストールします。

ServerView Operations Manager / ServerView エージェントはWeb からダウンロードしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

インストール方法については、次のマニュアルをご覧ください。

名称	マニュアル
ServerView Agent for Windows	ServerView Windows エージェントユーザーズガイド
ServerView Operations Manager for Windows	ServerView Operations Manager ユーザーズガイド

- 11 RAID管理ツール(ServerView RAID Manager)のインストールを行います。
アレイコントローラの『ユーザーズガイド』をご覧の上、必要な設定を実施してください。

これでインストールは終了です。
その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

- 運用を開始する前に
OSインストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

第 4 章

4

Windows Server 2012 Server Core のインストール

**手動で Windows Server 2012 Server Core を
インストールする手順を説明します。**

4.1 インストール前の準備

4.2 インストール手順

[注] Windows Server 2012 の対応状況について

弊社 HP(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/>)に随時最新情報を掲載しておりますので、ご確認ください。また、一部の製品では、製品添付のソフトウェアは Windows Server 2012に対応していません。

4.1 インストール前の準備

インストールを開始する前に必要な準備について説明します。

4.1.1 ドライバディスクの作成

インストールに必要なドライバディスクをあらかじめ作成します。

- Web (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>) からダウンロードしてドライバを作成する方法については、Web に公開されている手順書をご覧ください。
- ハードウェアの構成により作成するドライバディスクが異なります。ご使用の構成をご確認のうえ、ドライバディスクを作成してください。



最新のドライバは、インターネット情報ページ内の『ダウンロード』で提供していません。<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/>

オンボード LAN / 拡張カード / アレイコントローラ	ドライバ
オンボード LAN	Onboard / PG-28xx / LND20x / PY-LAxxx LAN Driver & Intel® PROSet
ディスプレイドライバ	AST2300 *
チップセットドライバ	Intel Chipset Driver *
オンボードソフトウェア RAID	ソフトウェア RAID Embedded MegaRAID Windows Driver
オンボードSCUDドライバ	Intel® Rapid Storage Technology enterprise
SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード	MegaRAID SAS Windows Driver *
上記以外の拡張カード	各拡張カードに添付のドライバ

* 2013 年 5 月現在、OS 標準搭載ドライバが最新となっているため、ドライバは不要となっております。

4.1.2 アレイの構成

アレイ構成で運用を行う場合は、OS をインストールする前に、アレイを構成してください。使用するアレイコントローラにより、作成方法が異なります。アレイの構成については次のマニュアルをご覧ください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『Embedded MegaRAID ユーザーズガイド』の「第 2 章 アレイの構成 (SATA セットアップユーティリティ)」をご覧ください。

SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) をご使用の場合

ServerView Suite DVD 2 内にある『LSI MegaRAID SAS Software』の「第 3 章 WebBIOS Configuration Utility」をご覧ください。

4.1.3 内蔵オプションの取り付け

OS インストールの前に、内蔵オプションを取り付けます。内蔵オプションの取り付け方法については、ServerView Suite DVD 内 2 の『オプションガイド』をご覧ください。



OS をインストールするサーバに、次の内蔵／外付けオプション装置がすでに取り付けられている場合は、次の「■OSインストール前の留意事項」を必ずご確認ください。留意事項を確認せずにOSをインストールすると、誤った媒体にOSがインストールされる場合がありますので、ご注意ください。

- ・内蔵データカートリッジドライブユニット
- ・ETERNUS などの外付けストレージシステム

■ OS インストール前の留意事項

● SATA ハードディスクをご使用の場合

オンボード SATA コントローラに 2 本以上の SATA ハードディスクを接続し、アレイ構成をしないで OS をインストールする場合には、OS のインストールに使用しない SATA ハードディスクは本体よりはずしてください。

インストール完了後再度取り付けて、ご使用ください。

4.2 インストール手順

Windows Server 2012 Server Core の手動インストール手順について説明します。

■用意するもの

- ・ Windows Server 2012 の DVD (インストールディスク)
- ・ ServerView Suite DVD (本体に添付)
- ・ あらかじめ用意したドライバを記録した CD/DVD



CX250 S1 / CX270 S1には USB ポートが2つ用意されています。OSをインストールする際には、以下のデバイスを接続して電源を投入してください。

- ・キーボード
- ・DVDドライブ

- 1 Windows Server 2012 の DVD-ROM を準備します。

サーバの電源を入れた直後に Windows Server 2012 の DVD-ROM を DVD ドライブにセットします。ハードディスクにアクティブ領域が設定されていると、画面に次のメッセージが表示されます。

Press any key to boot from CD or DVD ...

この場合、メッセージが表示されている間に何かキーを押すことで、DVD-ROMからブートします。

- 2 Windows Server 2012 インストールのセットアップ画面が表示されます。

セットアップ画面の前に、次のような言語選択画面が表示されます。使用する言語は 日本語 です。



セットアップ画面に従って各項目を設定した後、[次へ]をクリックします。その後、セットアップ画面に従って、インストール作業を続行します。



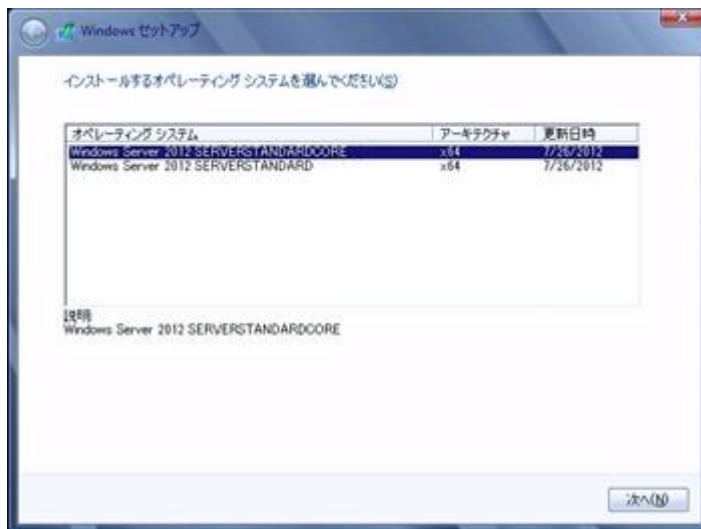
キーボードによる操作は以下のように行います。

- ・選択する項目の移動: [Tab] 又は [Shift] + [Tab] 又は カーソルキー
- ・チェックを入れる・外す: [Space]
- ・フォルダを閉じる・開く: カーソルキーの [←] および [→]



3 インストールする Operating System を選択します。

次の画面から「Windows Server 2012 SERVERSTANDARDCORE」を選択します。



- 4 次の画面が表示されたら内容をよく読んだうえで、[同意します]にチェックをつけて[次へ]をクリックします。



- 5 RAID / SCU (Intel(R) C600 Series) のドライバを手動で組み込みます。使用するドライバにより手順が異なります。

・ オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) / SASアレイコントローラカード / SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) / SCU (Intel(R) C600 Series) 使用時 (P.39)

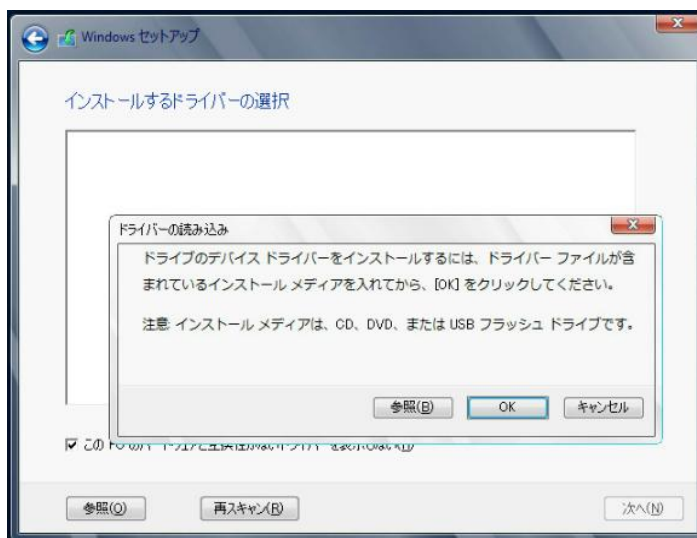
OS標準の RAIDドライバを使用する場合は手順 6 OSをインストールします。(P.41)へ進みます。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) / SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) / SCU (Intel(R) C600 Series) 使用時

- 1 次の画面が表示された後、「ドライバの読み込み」をクリックしドライバインストール画面に移動します。



- 2 次の画面で、ドライバを記録したCD/DVDをセットした後、[参照]をクリックします。



・媒体が CD/DVD の場合、Windows インストール DVD を DVD ドライブから一旦取り出して、代わりにドライバ CD/DVD をセットします。

- 3 インストールドライバの入っているフォルダを選択します。

- 4 下記のドライバを選択し[次へ]をクリックしてください。

オンボードソフトウェア RAID (Embedded MegaRAID SATA) の場合

LSI Embedded MegaRAID

SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラ拡張ボード (MegaRAID SAS) の場合(注)

MegaRAID SAS Windows Driver

SCU (Intel(R) C600 Series) の場合

Intel(R) C600 Series Chipset SAS RAID (SATA mode)

(注) 2013 年 5 月時点では OS 標準ドライバが最新の為、インストールは不要です。ドライバのバージョンが更新された場合は、下記 URL から該当のドライバをダウンロードして、ドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

- 5 ドライバの読み込みが終わったら、再び Windows インストール DVD をセットし、READY 状態 (アクセスランプが緑色に点灯) になってから、画面の [最新の情報に更新] をクリックします。



・ドライバを読み込んだ直後に、以下のメッセージが画面下に表示されるので、上記 5 の操作を実行してメッセージを消します。

このドライブに Windows をインストールすることはできません

- ・ドライバ CD/DVD をセットしたまま [最新の情報に更新] を実行すると、それ以降、パーティション作成等を実行しても、上記のメッセージが消えず、[次へ] ボタンがグレーアウトされたままになるため、インストール作業が進まない場合があります。
- ・必ず上記 5 のタイミングでメッセージを消してください。
- ・手順を間違えた場合はインストールを最初からやりなおしてください。

- 6 以降は、「手順 6 OS をインストールします。」へ進みます。

6 OS をインストールします。

インストール先を選び、セットアッププログラムの指示に従って、インストール作業を続行します。インストール途中、ドライバがWindowsとの互換性を検証するWindowsロゴテストに合格していない旨のメッセージが表示された場合は、[はい]を選択してインストールを続行してください。



7 LAN ドライバをインストールします。

以下のWebから最新のLANドライバをダウンロードして、そのドライバと同時にダウンロードできる手順書にしたがってLANドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

8 Intel Chipset のドライバをインストールします。

Windows Server 2012 をインストールする場合は、ドライバの手動インストールは不要です。

※ 2013年5月時点ではOS 標準ドライバが最新の為、インストールは不要です。ドライバのバージョンが更新された場合は、下記URL から該当のドライバをダウンロードして、ドライバをインストールしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

9 SNMP サービスをインストールします。

1 次のコマンドを実行します。(大文字・小文字の区別がされます)

```
>start /w ocsetup SNMP-SC
```

2 正常にインストールされていることを確認します。

```
>oclist | findstr SNMP
```

実行後、次のメッセージが表示されていれば、正常にインストールされています。

```
インストール済み: SNMP-SC
```

10 ServerView エージェントをインストールします。

ServerView エージェントはWeb からダウンロードしてください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/>

インストール方法については、『ServerView Windows エージェントユーザズガイド』をご覧ください。



Windows Server 2012 Server Core には、ServerView Operations Manager はインストールできません。利用する場合は、別途、インストール可能なシステムにインストールする必要があります。

- 11 RAID管理ツール(ServerView RAID Manager)のインストールを行います。
アレイコントローラの『ユーザーズガイド』をご覧の上、必要な設定を実施してください。

これでインストールは終了です。
その他のドライバのインストールについては各ドライバのマニュアルを参照してください。

- 運用を開始する前に
OSインストール後は、各ツールのマニュアルおよびアレイコントローラのユーザーズガイドをご覧になり、必要な設定を行ってください。

OS の手動インストール
CA92344-0124-04
発行日 2013 年 5 月
発行責任 富士通株式会社

- ・ 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- ・ 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- ・ 無断転載を禁じます。